

1. とわわか もががぎ にたり ままめな すのにき イエス スとなき きうれし み主たさ

2. 3. 4.

よると たじゅ れうより かじなく なかれた れのはり のなおい ごれも満み とにきつ→

まわ荷な これをれ とを負の にみいみ あちてす ふびわが るきた るしをに→

おなみわ おがかが ああみう まいへち きをとを や謝み変 しや か すしちえ らまびた ぎつきま るぬえ→

イエスは彼女に言われた。「なぜ泣いているのですか。だれを捜しているのですか。」彼女は、それを園の管理人だと思って言った。「あなたが、あの方を運んだのでしたら、どこに置いたのか言ってください。そうすれば私が引き取ります。」イエスは彼女に言われた。「マリヤ。」彼女は振り向いて、ヘブル語で「ラボニ」とイエスに言った。

5

主よなれの きよらけき
愛をばたまえや われがなが^{まえ}前に
^{よろこ}喜びて ^{あゆ}歩むため。

6

わが命 ながために
^{ささ}捧げしめたまえ ただなが^{ちしお}血潮の
力にて わが^{きみ}君よ。

7

^{ちじょう}地上にて 主にすがり
^{なみだ た}涙を耐えなば ^{えいよ かむり}栄誉の冠は
かしこにて ^{あた}与えられん。

8

ますらおの イエス^{きみ}君が
地^ちにて勝ちしごと 勝たしめたまえや
主よなれの ^{ちから}力にて。

9

かの時の ^き来たるまで
われらの内^{うち}にて ^{かく}隠されし命
^{えいこう}栄光の ^{かがや}輝きよ。

10

大いなる ^{しょうり}勝利の主
なれは^{よみ}黄泉と死の ^ま力を負かしぬ
^{あがな}贖いの 血潮にて。

11

^な上も無き ^{そんげん}尊厳よ
マリヤのごとくに ^{みあしもと}なが御足元に
われはただ とどまらん。

12

主よわれの ^{かな}哀しみを
十字架のなれに ^{ゆだ}ただ委ねまつる
わが^{たま}魂の ^{やす}安らぎよ。

13

主よわれが ^{すす}進むべき
^{みち}道をゆくために ^む向けさせたまえや
わが目をば ただなれに。